

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
H305	地方財政論 I	3年	講義	2	和田佐英子
授業概要 本講義は、講義形式で行う。地方財政論 I では、国と地方の財政関係全般について学ぶ。特に、マクロ的な観点から、日本の地方財政構造全般の制度・現状と課題について勉強していく。具体的には、地方交付税制度・国庫支出金制度・地方譲与税等国から地方公共団体への財政移転を中心に講義していく。					
到達目標(学習の成果) 国と地方の財政関係について理論的側面・制度的側面から、日本の現状について理解し、その課題を見出す力を得て、その対応策を考えることができるようになることを目標とする。(DP3)					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	国民経済と地方財政	国民経済全体のなかでの地方財政の重要性について理解してもらう。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
2	地方公共団体の財政の3機能	地方公共団体が果たすべき財政の役割についてみていく。財政の3機能について、受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
3	国と地方との役割分担	国と地方との役割分担・行政事務配分について学ぶ。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
4	河川行政と国と地方の役割分担	河川行政から国と都道府県・市町村の行政事務配分・経費負担区分について学ぶ。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
5	国と地方との税源配分	国と地方との財源配分について学ぶ。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
6	地方財政計画	国の予算と地方財政計画について学ぶ。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
7	国の予算と地方財政計画	国の予算と地方財政計画との関係・国と地方との財政関係について概説する。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
8	地方交付税制度	地方交付税制度を概観する。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
9	地方交付税制度	三位一体改革と地方交付税制度を見る。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
10	国庫支出金制度	国庫支出金制度を概観する。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
11	地方債	地方債制度について概観する。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
12	国の財政健全化と地方の財政健全化	国の財政健全化努力と地方の財政健全化努力、財政健全化法について学ぶ。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
13	地方分権と地方	地方分権と地域主権について学ぶ。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			
14	政策評価と地方公共団体	地方公共団体におけるPDCAサイクルを考える。政策評価。事業評価等も合わせて学ぶ。			
15	市民協働と地方行政改革	国の地方財政に対するスタンス、市と市民との協働と行財政改革等をみていく。受講者はテキスト、参考資料等でしっかり復習しておくこと。			

準備学修(授業外の自己学修)

必ずテキストを読んでくること。受講後は参考資料等もあわせて読んでいくこと。

成績評価の方法・基準(%表記)

期末試験 70% ・レポート等を含む平常点 30% DP3

観点	S	A	B	C
国と地方との財政関係の現状を理解している。	完全に理解できている。	ほぼ完全に理解できている。	十分に理解できている。	一定程度理解できている。
日本の地方財政の課題を理解し、対応策を考えることができる。	完全に理解し、対応策を考えることができている。	ほぼ完全に理解し、対応策を考えることができている。	十分に理解し、対応策を考えることができている。	一定程度理解し、対応策を考えることができている。

教科書

水野恵子・奥村正郎・和田佐英子編著『日本の財政と租税法』学文社 2016年3月

参考書等

なし

履修上の注意・学修支援

わからないこと等については、そのままにせず、質問にくること。